

国際ソロプチミストは(私たちは)、管理職、専門職に就いている女性の世界的組織で、人権と女性の地位を高める奉仕活動をしています。世界125の国と地域に3,000以上のクラブがあり、約9万人の会員が女性のために変化をもたらす奉仕活動を行っています。



SOROPTIMIST

Best for Women

*ロゴマークは女性と女児をサポートする団体のイメージを表しています。

■発行

2008年12月

■発行所

国際ソロプチミスト 沖縄

〒900-0015
那覇市久茂地2-10-20-301号

■発行責任者

新城 伸子



国際ソロプチミスト 沖縄
会長 新城 伸子

会長エレクト 石川美智子
レスポンスコーディネーター 赤嶺 静子
レコーディングコーディネーター 砂川 正子
トレジャラー 島袋恵美子

会長挨拶

7月から新体制がスタート致しましたが、早速、20年振りにアジアで開催された台湾の連盟大会に参加することが出来ました。基調講演をはじめ、素晴らしい成果の表彰式の報告、そして研修等と会員それぞれに学び、大いに刺激を受けたのではないのでしょうか。

ルネッサンスキャンペーンの最終年度である今期は、ゴールに向けて、DV 防止職場キャンペーン、デートDVの防止と啓発、

人身売買防止キャンペーン等ソロプチミストの理念を深化、継続する様々な事業が計画されています。特に、那覇市の社会福祉基金より助成金を頂きましたデートDVの事業に関しては、県下の中・高生、大学生、専門学校生が対象の一大プロジェクトになります。この基金を大切に有意義に使わなければなりません。今後共、会員相互の和を大切に、お互いを尊重し、協力し合い奉仕活動に取り組み、国際ソロプチミスト沖縄の活動が地域社会に広く知られるよう頑張ってお参りしましょう。



第40回SIA隔年大会

「第40回SIA隔年大会」は、2008年7月16日～19日にかけて、台湾の台北「台北国際コンベンションセンター」で(1522名の参加)開催されました。当SI沖縄からも、会員12名が参加し、同時通訳付きの全体会議のみではありましたが、アリソン・リバインさん(女性登山家)による基調講演に女性パワーの洗礼を受け、大会参加の意義を新たにしました。半ばお祭り気分での旅行を楽しみに参加しているものの、世界各地でのソロプチミスト姉妹を意識する機会に、是非、ひとりでも多く参加して欲しいと心から思います。次期2010年は、7月7日～10日カリフォルニア州サンフランシスコへ向け、夢をふくらませ帰途につきました。

山内和子



アメンボキャンプ便り



国際ソロプチミスト沖縄年間奉仕活動の一つ、アメンボキャンプ(YMCA主催身障児のためのキャンプ)に今年も協力しました。8月18日南城市知念の志喜屋やすらぎパークビーチにて沖縄整肢療護園、並びに若夏愛育園の園児23名とサポートボランティアの大学生、短大生、沖縄尚学高等学校Sクラブ会員100名が、キャンプを通して、水泳、ゲーム、グループ活動等のプログラムに挑戦。二日目(19日)には、私達が夕食のバーベキューを提供しました。アメンボキャンプへの国際ソロプチミスト沖縄の奉仕活動は、昭和55年から28年間継続して参りました。その功績に対し、沖縄肢体不自由児協会の50周年の記念式典で感謝状をいただきました。

佐久本眞智子

国際ソロプチミスト沖縄 第33回認証記念 及び奨学金贈呈式

10月25日に那覇セントラルホテルで、第33回認証記念パーティー、奨学資金の贈呈式及び各賞の授与式が行われました。今年、奨学金受賞者に新垣さきさんと大城龍平さん、ヴァイオレットリチャードソン賞に嘉数未来さん、ソロプチミスト日本財団社会ボランティア賞に福峯静香さんが選出されました。各受賞者の今後の更なる飛躍が期待されます。また、那覇空港ボール(株)長嶺浩治社長から同社20周年記念ゴルフコンペで、寄付金をいただきましたので、その感謝状を差し上げました。記念式典後、ごちそうを頂きながらなごやかな雰囲気で行われた懇談会、玉城節子会員の至芸にふれ、Sクラブの見事なハンドベルの演奏を堪能しました。SI沖縄-球陽、ベンチャーとの親睦もはかり感謝感激の楽しい一時を過ごしました。



(左から)新垣さきさん、大城龍平さん、嘉数未来さん、福峯静香さん



奨学金を贈呈されたお2人は沖縄女子短期大学児童教育科初等教育コースの2年生です。



ガールスカウト嘉数未来さん(中央)



感謝状を受け取る長嶺社長(右)



Sクラブによるハンドベル演奏

アメラジアン スクールへ助成金

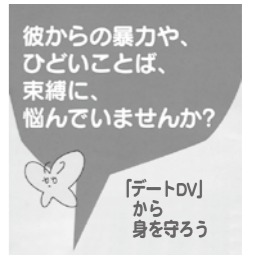


10月3日アメラジアンスクールへの健康診断助成金贈呈を行いました。今年8年目を迎えるこの活動に、浅野誠校長から「宜野湾市以外の学校に籍がある子供たち52名の健康診断が実施できることがとてもありがたい」という言葉をいただきました。また、開校10年目を迎え、多くの方々の支援のおかげで年々生徒数が増えている現状ですので、SI沖縄としても学校のニーズに合わせた活動をこれからも頑張りましょう!と意を強くしました。 奉仕プログラム委員会

源河朝明記念 社会福祉基金 初受賞!!

奉仕委員会が企画した「デートDVから身を守ろう」のプロジェクトが、今年の源河朝明記念社会福祉基金(独創的な・先駆的な事業、企画分野)に選ばれた。助成金は60万円、今後県内中・高・大学生を対象に、講演会、カード配布、フローチャートポスター配布等を行う予定。この基金は、障がい者福祉、性差別問題、地域活動にとり組む各団体へ総額463万円が授与された。

崎原末子



ているフェスタ



8月23日女性の活動の拠点である男女共同参画センター「ている」において「ているフェスタ」が催されました。私達国際ソロプチミスト沖縄外24の女性団体が参加、バザーやワークショップ等たくさんの人が集い、賑わいました。開会式には安里カツ子副知事も参加、アクターズスクールの少女達のダンスもありました。出店コーナーでは、プロゴルファー宮里藍ちゃんの応援グッズを販売し、会員の元気な呼び込みで、売れ行き上々。なにより、会場の雰囲気を明るく盛り上げておりました。

SOLT一泊研修を終えて



2008年度SOLT研修は、10月定例会合を兼ねて10/17~18(金・土)コスタピスタ沖縄にて実施。研修のテーマは、新会員の発掘(会員増強)について、名城郁子メンバーシップ副委員長の進行でフリートークングを実施。出席者全員が貴重な提言、意見を出し合って自由闊達な討論会でした。今後の新会員受け入れや、会の運営にも大きく反映させる事ができる、実りあるそして有意義な研修となった事を報告致します。会員の皆様ありがとうございました。

普天間初子

ソロプチミスト日本財団年次大会 in 横浜



ソロプチミスト日本財団年次大会が平成20年11月20日パシフィコ横浜で行われました。SI沖縄は18人の参加。全国から3079人の会員が集い、盛大に各賞の授与式が行われました。

翌21日は、素晴らしい富士山を眺めながら、錦織りなす箱根路の紅葉を満喫しました。来年は京都で行われます。

DV被害者自立支援のための檜の木基金収支報告書

平成20年度前期(平成20年4月1日~平成20年9月30日)

収入		支出	
平成19年度後期から繰越金			
基金	1,000,000円	支援 4件	260,000円
運用資金	2,207,577円		
今期募金	94,730円		
返済金	74,000円		
計	3,207,577円		
		平成20年度後期へ繰越金	2,947,577円

募金にご協力くださった方々に感謝申し上げます。

檜の木基金委員会委員長 大城 光代



青い窓

今回は上間小学校の皆さんの登場です。

えだまめ

上間小学校
三年 さく田しゅう平

えだまめ
「えだまめ」
かわのなかからでてきた
かわいい、かわいい
きょうだいだ
「えだまめ」
「えだまめ」
えだまめのきょうだい
が
ふらふらにのってあそんでる

光

上間小学校
三年 富山 匠一郎

朝の光が
きりきり
きりきり
光ってる
にわとりが
鳴いて
日がのぼる
夕方の光が
きりきり
きりきり
光っている
カラスが
鳴いて
日がさえる

秋

上間小学校
五年 嘉数 美里

いつもより、少しさむい朝
昼のギンギラに、かやく太陽は
どこにいったのかな
いつもより、暗くなるのが
少し早くなっている
季節のせいかな
いつもより、少しちがうところが
いっぱい、季節の変わりめ
夏から秋へ、バトンがわたされていく

秋になって

上間小学校
五年 一家 清乃

秋になって
少しさむくなってきた
げんかんのドアを開けたとき
つめたい風が、ビューと
部屋へ入ってきた
秋になって
地面に、葉がたくさんおちた
たちまち地面がいろいろな色の葉で
うもれてしまった
葉がたたくさん、雪のよつに、ふつふつと
秋になって
いろいろな食べ物が出てきた
魚や、かきにまつたけ
全部おいしそうだ
秋が終わったころには
おなが、いっぱいになっていそう

活動報告

ペルーの幼稚園児から贈ったメッセージにうれしそう
な奥団体のメンバーら＝28日、那覇市の両国団体事務局



教育支援。ペルーから感謝状

国際ソロプチミスト沖縄
沖縄ベンチャークラブ
国際ソロプチミスト沖縄、ガソリヤなどの備品
（田中子長）と沖縄、やんばるを助けてきた
ンチャークラブ（高良美寿）が、当時同クラブ会長を務
めた、ペルーに寄付した
代金も、十年にわたり奇
とを繋いできたペルー
「沖縄ベンチャークラ
（高良）は女性として
ソロプチミスト幼稚園」
「このほか、お礼の手紙や
カードが届いた。
姉妹関係にある団体は
同クラブの設立二十周年を
記念し、一九九八年に
「沖縄県人会」の協力で、
「沖縄県人会」の協力で、
ペルーに幼稚園を建てた。
秋を手にした同団体のメン
バーらは口々に「かわい
い、うれしい」などと話
し、フェルトや絵画、リボ
ンなどを贈られた。つづ
のメッセージをいおしそ
うに買われた。マリヤ・デ
ル・カルメ（同クラブ）は「神
の恵みで、心ばかりの
支援のつもり、施設関係
が必ず必要とする精神的な
教育の実現、実行力がな
がっているのをお出し上
げました」と感謝のメッセ
ジを送った。
高良会長は「児童か
ら受けたい活動も今後
も続けたい」と話した。
（中田裕香）



市のアメリアンスクール、
イン・オキナワを訪れ、
子どもたちの健康診断費と
して十万円を寄付した。写
真。新城会長は「子どもた
ちは社会発展の原動力。健
康診断に役立ててほしい」
と願いを込めた。
同スクールは、フリース
・イン・オキナワを訪れ、
子どもたちの健康診断費と
して十万円を寄付した。写
真。新城会長は「子どもた
ちは社会発展の原動力。健
康診断に役立ててほしい」
と願いを込めた。
同スクールは、フリース

ソロプチミスト
健診費10万寄付
アメリアンスクールへ
女性の生活を向上させる
ための奉仕団体・国際ソロ
プチミスト沖縄の新城伸子
会長ら五人が三日、宣野湾
同スクールは、フリース



◆DV防止啓発意欲
女性と児童の人権と地位向上
を支援する国際ソロプチミスト
沖縄の新城伸子会長、石川美智
子次期会長、砂川幸子ローデ
ィングセクレタリー、赤堀静子
コンスポンデントセクレタリ
ーと宮澤洋子広報委員長ら五
人から「DV防止啓発」写真
展が就任あいさつで
沖繩タイムス社を訪れた。
新城会長は「DVや人身売買
防止の啓発運動に取り組みた
い。十二月は職場などで防
止キャンペーンを行い、DVなど
について知ってもらうと同時
に相談窓口を広げたい」と抱負を
述べた。

二〇〇八年十月六日
沖繩タイムス掲載

編集後記

平成二十年の十二月の広報誌を発行
いたします。新しいメンバーでの始め
ての広報誌です。各委員の積極的な取
り組み、地域のニーズに根ざした奉仕
活動を紹介しました。快く、記事、写真
をお寄せ下さった会員の皆様の誠意に
感謝申し上げます。又「青い窓」に登場
してもらったよい子達、外にも素晴らしい
詩を書いて下さった上間小学校の
良い子のみなさま、ご指導下さった担
任の先生方、ご協力誠に有難うござい
ました。

- 広報委員長 宮里 洋子
- 中村 澄子
- 喜舎場直子
- 奥村加代子

二〇〇八年六月二十七日
琉球新報掲載